

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-511019(P2005-511019A)

【公表日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-017

【出願番号】特願2003-528849(P2003-528849)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	39/39	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	31/18	

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月13日(2005.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

HIV-1のgagタンパク質又はgagエピトープを含むその断片、及びHIV-1 Nefタンパク質又はnefエピトープを含むその断片をコードし、異種プロモーターに機能し得る形で連結されたヌクレオチド配列。

【請求項2】

gagタンパク質がp17を含む、請求項1に記載のヌクレオチド配列。

【請求項3】

gagタンパク質がさらにp24を含む、請求項2に記載のヌクレオチド配列。

【請求項4】

gag配列が、高度に発現されるヒト遺伝子におけるRSCU値が0.5のコドン使用に類似するようにコドン最適化されている、請求項1～3のいずれか1項に記載のヌクレオチド配列。

【請求項5】

HIV-1のgagタンパク質又はgagエピトープを含む断片、nefタンパク質又はnefエピトープを含む断片及びRTタンパク質又はRTエピトープを含む断片をコードする、請求項1～4のいずれか1項に記載のヌクレオチド配列。

【請求項6】

配列の順番が、RT、gag、Nef又はRT、Nef、gagである、請求項5に記載のヌクレオチド配列。

【請求項7】

RT配列又はその断片が、高度に発現されるヒト遺伝子に類似するようにコドン最適化さ

れている、請求項 2 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列。

【請求項 8】

下記 :

- ・ Gag (p17, p24)、Nef トランケート ;
  - ・ Gag (p17, p24) (コドン最適化されたもの)、Nef (トランケート) ;
  - ・ Gag (p17, p24)、RT、Nef (トランケート) ;
  - ・ コドン最適化 Gag (p17, p24)、RT、Nef (トランケート) ;
  - ・ コドン最適化 Gag (p17, p24)、コドン最適化 RT、Nef トランケート ;
  - ・ RT (コドン最適化されたもの)、コドン最適化 Gag (p17, p24)、Nef トランケート ;
  - ・ RT (コドン最適化されたもの)、Nef トランケート、gag p17、コドン最適化 p24 ;
- からなる群より選択されるヌクレオチド配列。

【請求項 9】

異種プロモーターがHCMV IE遺伝子に由来するプロモーターである、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列。

【請求項 10】

前記プロモーターの 5' がエキソン 1 を含む、請求項 9 に記載のヌクレオチド配列。

【請求項 11】

RT が、逆転写酵素活性を実質的に不活性化する突然変異をコードする、請求項 5 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列。

【請求項 12】

RT が、トリプトファン 229 がリジンへと置換されることによって突然変異している、請求項 11 に記載のヌクレオチド配列。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列を含むベクター。

【請求項 14】

ウイルスベクターである、請求項 13 に記載のベクター。

【請求項 15】

複製欠陥型アデノウイルスである、請求項 14 に記載のウイルスベクター。

【請求項 16】

二本鎖 DNA プラスミドである請求項 13 に記載のベクター。

【請求項 17】

請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列によってコードされるタンパク質。

【請求項 18】

請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列又は請求項 13、14、15 もしくは 16 に記載のベクター、及び製薬上許容し得る賦形剤、希釈剤、担体もしくはアジュバントを含む医薬組成物。

【請求項 19】

筋肉内又は皮内送達に適合させた請求項 18 に記載の医薬組成物。

【請求項 20】

前記担体が金ビーズである請求項 18 又は 19 に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

請求項 18、19 又は 20 に記載の医薬組成物を含む皮内送達デバイス。

【請求項 22】

医療における使用のための、請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列、請求項 13 ~ 16 のいずれか 1 項に記載のベクター、又は請求項 18 ~ 20 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 23】

疾患の治療のための医薬の製造における、請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載のヌクレオチド配列又は請求項 13 ~ 16 のいずれか 1 項に記載のベクターの使用。

**【請求項 2 4】**

HIV-1のgagタンパク質又はその断片及び第2のタンパク質であるHIV-1 Nefタンパク質又はその断片をコードするヌクレオチド配列を異種プロモーター配列に機能し得る形で連結することを含む、請求項1～12のいずれか1項に記載のヌクレオチドの製造方法。